

その常識、変えてみせる。

**SHIFT**

12/3(金)～5(日)

# SHIFT Challenged Art 公募展 2021



© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 C3599

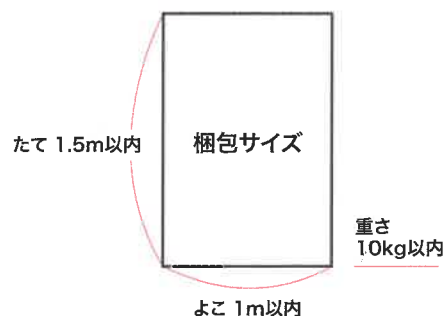
「SHIFT Challenged Art 公募展」は障がい者アーティストのための単なるチャリティーイベントではありません。私たちは、この公募展を通じて、障がい者の方が自らの力でキャリアを築ける社会の創造に寄与していきます。障がい者の方が思う存分に能力を発揮できる環境を用意し、輝くためのきっかけを創りたいと思っています。この機会が、自らの力をまだ活かしきれていない方々へのエールとなり、その力を受け入れ、活力とできる社会を世界中に創出していきたい。そんな想いを多くの方へ届けるため、本公募展開催を企画しました。

「SHIFT Challenged Art 公募展 2021」実行委員会

作品募集中 2021年8月23日(月)～2021年10月15日(金)必着 ※応募詳細は中面をご覧ください

## 募集要項

エントリー期間	2021年8月23日(月)～2021年10月15日(金)必着
対象	絵画・書写(版画を含む)
応募資格	・アートを描くことが好きな方、絵や芸術の才能で自立したい方 ・障がい者手帳をおもちの方 ※グループでの応募不可とさせていただきます。 ※日本に在住の方に限ります。
応募点数	応募者1名につき、1点まで応募可能
出品規格	たて1.5m×よこ1m以内、重さ10kg以内の平面作品 素材・テーマは自由 応募者のオリジナル作品で、過去に受賞歴のないものに限り ※ご注意 ●一次審査を通過した作品は、たて1.5m×よこ1m以内に収まるサイズに梱包、郵送していただくことになります。●保管または、展示中に壊れたり腐敗する可能性がある場合と判断した場合は、展示できない場合がありますのでご注意ください。●他者の著作権、商標権、肖像権その他の権利を侵害しないものに限ります。●反社会的勢力と関係がないものに限ります。●火気を用いたり、悪臭を放ったり、危険・有害・違法な作品は応募できません。
応募費用	無料 ※ただし、応募書類や作品の送料は、応募者負担となります。作品返却時は弊社負担となります。



## 応募方法

下記、公募展ページURL  
(QRコード)よりご応募ください



[https://topics.shiftinc.jp/  
challenged-art/](https://topics.shiftinc.jp/challenged-art/)

※ご注意

応募フォームでのご対応が難しい場合は、郵送での応募を受け付けておりますので、SHIFT Challenged Art 公募展 2021 実行委員会までご相談ください。

TEL 070-3198-5061 [平日 10:00～16:00]

FAX 03-6809-1197

Email

[info\\_shift\\_challenged\\_art@shiftinc.jp](mailto:info_shift_challenged_art@shiftinc.jp)

### 注意事項

#### 1. 作品の返却について

二次審査で展示不可となった作品については、審査会後に返却いたします。入選・入賞作品については公募展の終了後に返却いたします。返送料は、弊社側の負担となります。※作品返却は原則として宅配便業者による通常宅配便(ワレモノ扱い)[美術品扱いでない]での運送になります。

#### 2. 入選作品の保管について

一次審査を経て郵送された入選作品は、展覧会までのあいだ主催者において保管しますが、不慮の損害については責任を負わないものとします。

#### 3. 作品の利用について

当社は、応募いただいた作品の画像データおよび展覧会において作品を撮影した画像データを、以下の目的で無償にて利用させていただく場合がございますので、同意のうえご応募ください。

- ①オンラインでの展示企画における展示
- ②新聞、雑誌、テレビ、ホームページ、SNSなどを利用した広報活動
- ③本公募展に関する報告資料・記録資料
- ④次回の公募展のプロモーション

なお、利用に際して、応募作品の内容・表現または題号に変更を加えること、著作権の一部を使用すること、応募者・入選者の氏名の表示を省略する場合がありますので、あらかじめご了承ください。(著しい改変や変更があると判断した場合には、事前に著作者に連絡いたします。)

作品の画像・写真データはインターネット上で掲載されるため、第三者が許可なく作品データの複製・転載などを行う可能性がございます。あらかじめご了承ください。

#### 4. 入賞および特典の付与取り消しについて

万一、入賞および特典の付与後に、募集要項への違反があったことが発覚した場合または上記作品の利用についての同意を撤回された場合は、入賞および特典の付与を取り消す場合がございますので、予めご了承ください。

## ・応募から公募展までの流れ

作品募集

8月23日～10月15日

一次審査

10月18日～10月25日

二次審査

11月8日～11月15日

公募展(当日)

12月3日～12月5日

二次審査にて、公募展出展作品および入賞作品が決定します。

※一次審査の結果は、2021年10月28日(木)までに実行委員会よりEmailにてご連絡します。

※二次審査の結果は、2021年11月19日(金)までに実行委員会よりEmailにてご連絡します。

※入賞作品は、公募展開催期間中に現地にて発表予定です。

## 公募展 概要

開催日:2021年12月3日(金)～2021年12月5日(日)

2021年12月3日(金)[表彰式]:一般公開は予定しておりません。

2021年12月4日(土)・5日(日)[公募展]:一般公開を予定しております。

公募展当日の詳細は、公募展ページでお知らせします。

※COVID-19の影響などによる変更が発生した場合も同じく、公募展ページで随時お知らせします。

## 開催場所

株式会社SHIFT

〒106-0041 東京都港区麻布台2-4-5 メソニック39MTビル 12F

MAP



## 審査基準

- ① 作者自身の展示・発表への意気込み、チャレンジ意欲があるか
- ② 応募資格、出品規格を満たしているか

## 賞および特典

大賞 賞金60万円

審査員特別賞 賞金10万円

優秀賞 賞金5万円

「SHIFT Challenged Art 公募展 2021」賞 画材費用1年分

SHIFT賞 次回SHIFTで企画される展覧会の優遇参加権

## 公募展協力企業



NPO アート・オブ・ザ・ラフダイヤモンドズ



© ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2021 C3599

### 表紙の画像について

20世紀のフランスの画家 DUBUFFET, Jean (1901 - 1985)が描いた「Site Populeux」。



## 審査員 ※順不同



ビジョナル株式会社 取締役 CTO 竹内 真 氏

2001年、電気通信大学情報工学科を卒業後、富士ソフト株式会社に入社し、主に官公庁や大手通信会社向けのシステム開発に従事。2007年、株式会社リクルートにて全社共通基盤フレームワーク開発などに従事し、同時にSeasarプロジェクト内でOSS活動も開始。2008年、株式会社レイハウオリを創業。その後、ビズリーチの創業準備期に参画し、取締役CTOに就任。2020年2月、現職に就任。社外活動として一般社団法人日本CTO協会理事を務める。



株式会社ブレインパッド 代表取締役社長 草野 隆史 氏

1972年生まれ。1997年、慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科修士課程修了。2004年、大量データ活用の将来性と重要性に着目して、株式会社ブレインパッドを共同創業し、代表として同社を東証一部企業にまで導き、日本を代表するビッグデータ・AI企業へと成長させる。その他、一般社団法人データサイエンティスト協会代表理事、日本ディープリンク協会理事、東京大学エクステンション株式会社取締役を務める。2018年より、現代アートのコレクションを始める。



小山登美夫ギャラリー 代表 小山 登美夫 氏

1963年東京生まれ。東京芸術大学芸術学科卒業。1996年に小山登美夫ギャラリーを開廊。菅木志雄や嶋川実花、杉戸洋、三宅信太郎や、リチャード・タトルやステファン・バルケンホル、トム・サックス、ライアン・マッキンレーなどの作品を展示。国外に日本アーティストを紹介すると同時に国内でもマーケットの充実と拡大を模索し、若手アーティストの発掘、育成に力を注ぐ。2007年よりアートアワードトーキョー丸の内審査員、日本現代美術商協会代表理事。



練馬区立美術館館長 美術評論家 秋元 雄史 氏

1955年東京都生まれ。東京芸術大学美術学部絵画科卒業後、1991年よりベネッセアートサイト直島のアートプロジェクトに関わる。2004年より地中美術館館長、ベネッセアートサイト直島・アーティストティックディレクターを兼務。金沢21世紀美術館館長、秋田公立美術大学客員教授、東京芸術大学客員教授、東京藝術大学大学美術館館長・教授を歴任。現在、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会にて文化・教育委員会委員他などを務める。



一般社団法人 日本アーティスト エイド協会 理事長 内村 宏 氏

1956年東京生まれ。慶應義塾大学卒業後、株式会社三越へ入社し日本橋本店美術部に配属。1987年よりパリにて、現地ギャラリーやオークションでの美術品買い付けなどの経験を経て、日本の美術文化交流センター「Espace des arts MITSUKOSHI ETOILE」の館長に就任。帰国後は絵画・工芸・彫刻等美術品の販売・仕入業務に従事し、美術部門の責任者を務めた。西浦濠水堂 (Gallery Ryokusuido) 取締役支配人、一般社団法人 日本アーティストエイド協会 (JaAA) 理事長、一般財団法人 松尾財団理事



NPO法人 アート・オブ・ザ・ラフダイヤモンド 副理事長  
アートディレクター (「SHIFT Challenged Art 公募展 2021」アートディレクター)  
若尾 尚美 氏

慶應義塾大学大学院修了。国内外のアート業界で著名アーティストや若手アーティストの企画展示を開催し、2007年に障がい者アートに出会う。障がいのある人々の創作活動を様々な角度からサポート。伊藤忠ギャラリーでの作品展示や、ワシントンDC IDB (米州開発銀行)、在米日本大使館での作品紹介などで成功を収める。青山美術 (株) 代表取締役、東京愛宕ロータリークラブメンバー、社会起業家育成プログラムフェニクシーフェロー、認定NPO法人ハンズオン東京Livesアートディレクター



株式会社SHIFT 代表取締役社長 丹下 大

1974年広島県生まれ。京都大学大学院 工学研究科機械物理工学修了。株式会社インクス (現 SOLIZE株式会社) にて、3名のコンサルティング部門を、5年で50億円、140人の組織に成長させる。2005年9月、株式会社SHIFTを設立。2019年10月、東証マザーズ市場から東証一部に市場を変更。「スマートな社会の実現」へ向け、社会インフラ企業を創るべく、SHIFTグループの企業フェーズ、企業価値をより高みへと導き、躍進をリード。

## 公募展・応募に関する詳細

主催

株式会社SHIFT / SHIFT Challenged Art 公募展 2021 実行委員会

問い合わせ

TEL 070-3198-5061 [平日 10:00~16:00] / FAX 03-6809-1197

Email info\_shift\_challenged\_art@shiftinc.jp

[https://topics.shiftinc.jp/  
challenged-art/](https://topics.shiftinc.jp/challenged-art/)



公募展および応募に関する詳細は、  
公募展ページ(QRコード)にてご確認いただけます。